

「IPU 環太平洋大学 大池研究室」と高校生が サステナブルな「きゅうりのバスソルト」を作りました！

「学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」の活動グループのひとつである「IPU環太平洋大学 大池研究室」が、岡山県立興陽高等学校と石川県立輪島高等学校と「きゅうりのバスソルト」を共同開発しました。この「お披露目会」と「金沢での販売会」を実施します。

1 日時

お披露目会 : 令和6年12月19日(木)15時～15時30分
金沢での販売会 : 令和6年12月28日(土)10時～15時

2 場所

お披露目会 : IPU環太平洋大学第1キャンパス(東区瀬戸町観音寺)
金沢での販売会 : 近江町いちば館前広場(石川県金沢市青草町)

3 内容

「IPU 環太平洋大学 大池研究室」が、岡山県立興陽高等学校と石川県立輪島高等学校と共同で企画した「きゅうりのバスソルト」が完成したことから、12月19日(木)、IPU 環太平洋大学第1キャンパスにおいて、環太平洋大学の学生と岡山県立興陽高等学校の生徒がお披露目会を実施します。

また、完成したバスソルトについて、12月28日(土)に、石川県金沢市の近江町いちば館前広場で3校共同の販売会を行う予定です。

【学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクトとは】

地域づくりの次世代を担う人材が地域に住み続け、活躍するまちづくりを進めることを目的に、地域課題の解決や小規模ビジネスに取り組む学生を支援するプロジェクト。

4 その他

詳細は別紙にてご確認ください。

【連絡先】IPU環太平洋大学 大池研究室 (担当教員)大池淳一 090-5709-6145

【問い合わせ先】

岡山市政策企画課 中塚 直通086-803-1043 内線3587

「学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」広報連絡票

事業名	地域を繋ぐ「IPU Hub Project」
大学名	IPU 環太平洋大学
団体名	IPU 環太平洋大学 大池研究室
代表者名	(学生) 黒田昂汰 (担当教員) 大池淳一
電話番号	(担当教員) 090-5709-6145

件名	サステナブルな「きゅうりのバスソルト」完成！
日時	お披露目会：令和 6 年 12 月 19 日（木）15:00-15:30 金沢での販売会：令和 6 年 12 月 28 日（土）10:00-15:00
場所	12/19 IPU 環太平洋大学第 1 キャンパス 12/28 近江町いちば館前広場（金沢市）
趣旨・内容	<p>【趣旨】</p> <p>IPU・環太平洋大学経済現代経営学科では、岡山市の学生イノベーションチャレンジ推進事業の補助金を活用し、岡山県立興陽高等学校（以下、興陽高校）と石川県立輪島高等学校（以下、輪島高校）と共同で「きゅうりのバスソルト」を企画し、12月19日（木）に完成し、本学の学生と興陽高校の生徒でお披露目をする事となりました。</p> <p>興陽高校では多くの作物を生産しているものの、余剰生産物や規格外生産物によるフードロスが課題とされていました。そこでフードロスになることが多い「きゅうり」からエキスを抽出し、バスソルトに添加することで消費期限のない商品へと転換することを考えました。また同校は金融金銭教育研究指定校であり、同じく同研究指定校の輪島高校に大池准教授が訪問して授業を行った際に連携を提案。輪島高校の生徒からは能登半島の地域資源である「塩」を添加することが提案され、ペット缶タイプの「きゅうりのバスソルト（12回分）」が誕生し、12月28日（土）には金沢市の近江町いちば館前広場で3校共同の販売会を行います。</p> <p>【内容】</p>
添付資料	 <p>() 有・・・資料名 () (●) 無</p>